

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券……償却原価法（定額法）によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
無形固定資産……定額法によっている。
- (3) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,335,717	650,347	53,732	10,932,332
投資有価証券	1,032,664,283	110,025,432	110,622,047	1,032,067,668
合計	1,043,000,000	110,675,779	110,675,779	1,043,000,000

### 3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	10,932,332	( 3,735,212 )	( 7,197,120 )	—
投資有価証券	1,032,067,668	( 962,063,788 )	( 70,003,880 )	—
合計	1,043,000,000	( 965,799,000 )	( 77,201,000 )	—

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	525,000	350,000	175,000
合計	525,000	350,000	175,000

### 5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
利付国債 第 87回	130,016,796	130,403,000	386,204
利付国債 第269回	150,000,000	151,770,750	1,770,750
利付国債 第298回	100,844,120	105,240,000	4,395,880
利付国債 第299回	100,678,880	105,490,000	4,811,120
利付国債 第306回	100,423,616	106,758,200	6,334,584
利付国債 第310回	39,930,201	41,788,000	1,857,799
利付国債 第324回	100,305,320	102,448,500	2,143,180
利付国債 第326回	99,636,872	101,332,100	1,695,228
利付国債 第332回	9,972,644	9,981,000	8,356
電源開発債 第 31回	100,259,219	103,640,000	3,380,781
高速道路機構債 第116回	100,000,000	99,930,000	△ 70,000
合計	1,032,067,668	1,058,781,550	26,713,882

### 6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産運用益の振替額	9,183,703
合計	9,183,703

## **附属明細書**

### 1. 基本財産の明細

財務諸表に対する注記の2.に記載している。